

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午後、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

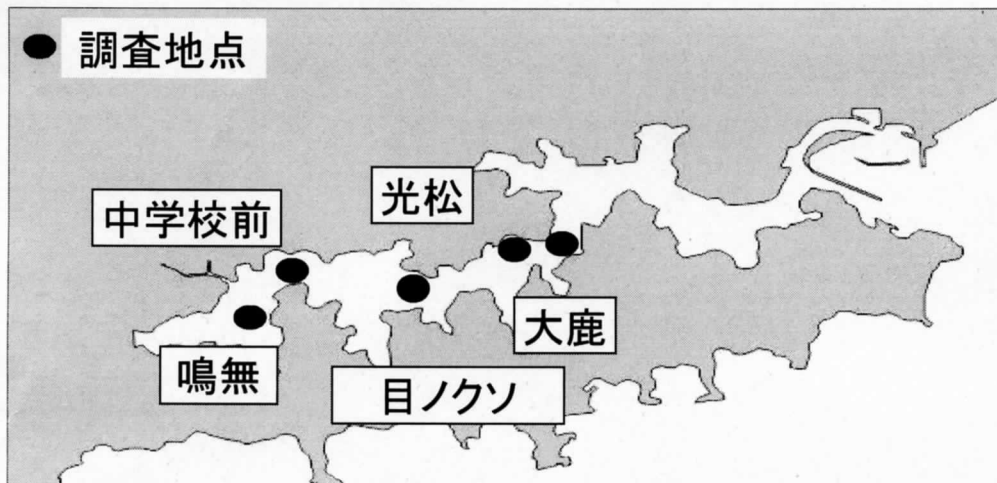
検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオが最高で13,400cells/ml、カレニア・ミキモトイが最高で23cells/ml確認されました。前回の調査時よりも海面の着色範囲が広がっています。
今後も増殖、拡大する可能性が高いので、慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		ヘテロシグマ・アカシオ	カレニア・ミキモトイ
鳴無	0m	2,500	2
	5m	100	23
中学校前	0m	200	0
	5m	125	6
目ノクソ	0m	530	2
	5m	60	0
光松	0m	13,400	0
	5m	350	0
大鹿	0m	4,750	0
	5m	210	0

漁業被害が想定される細胞密度
 ・ヘテロシグマ・アカシオ：
50,000cells/ml～(魚類のへい死)
 ・カレニア・ミキモトイ：
数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)



「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>